

## Drawing like Playing

青松 拓馬 / 木下ようすけ / 小指

curated by Anonymous Camp (Camp Inc.)

会期：2020年2月28日(金)~4月19日(日)

時間：16:00-21:00

Reception Party: 2月28日(金)18:00~21:00

会場：Bank Bed Gallery / Guest House 田家 (DENCHI) 内  
〒111-0035 東京都台東区西浅草2-8-5

Bank Bed Gallery より、Anonymous Camp (Camp Inc.) との共同企画によるグループ展「Drawing like Playing」の開催をご案内申し上げます。

いくつもの判断と行為が重なり合って表現された線と色。  
力強く、優しく、ときには迷いながら。  
それは音楽に近く、彼らの作品からはそれぞれの音が聴こえるよう。

本展では、まるで音楽が聴こえてくるような作風であったり、絵を作る過程が作曲のように感じられたりするアーティスト3名の作品を集めました。展示タイトルにある“Playing”には、素直に“遊ぶ”という意も込められており、各作家が楽しく表現をしている印象も重ねています。

青松拓馬は、街で出会った人たちを参考にクレパスで描いています。独特の色彩と表情で描かれているのは、記憶にある誰かに似ているようで誰にも似ていない、何かを言いたそうな人たちです。観る者に語りかけけるような絵を目指し制作をしています。

木下ようすけは、アクリル絵具を主に、様々な手法で作品を制作しています。「あいまいな感情」や「分かりにくさ」のようなものを、視覚で簡単に楽しめる絵の表現を模索しています。10代の頃から音楽活動をしてきた木下にとって、音楽とは絵を描く際に無意識に大事にしていること。本展では、音と絵の関係性が自身にとって何を意味するのかを意識的に確認する中で現れた作品を中心に展示いたします。

小指が近年制作を続けている「score drawing」とは、音楽を聴き浮かんだ情景を五線譜に描き視覚化する試みです。好きな音楽を聴くと色彩や形、稀に映像が浮かぶという彼女は、それを聴覚と視覚の重なり合った領域が引き起こした出来事と捉えます。見えた色彩や形を時間軸に忠実に五線譜上に再現することによって、鑑賞者の中に内在している聴覚と視覚の超越した部分が引き出され、素直な自分の感覚を感じられるようにと、制作を続けています。

初日のレセプションパーティーには、アーティストも集まり、会期中はワークショップイベントも開催する予定です。これを機に、是非お楽しみくださいますようお願いいたします。

<Anonymous Camp (Camp Inc.) とは?>

街から街へ旅を続ける“サーカス団”のように、場所やメンバーを有機的に変えながら、いま見るべき・触れるべきカルチャーを発信し、人と場所・文化と組織をつなぐCamp Inc.のイベントチーム。

[www.anonymouscamp.com](http://www.anonymouscamp.com)



**青松 拓馬 Takuma Aomatsu**

<http://www.bluehorse.jp>  
instagram: @umami\_spin

現在、イラスト、映像ディレクター、キャラクターデザインなどやっています。

1979年 大阪生まれ  
大阪工業高等専門学校 機械工学科 卒業  
大阪芸術大学 映像学科 卒業

**展示**

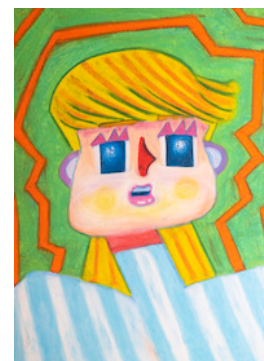
2019 Independent TOKYO 2019  
UNKNOWN ASIA Art Exchange Osaka 2019  
サロンモザイク「角がある！」(個展) 大阪 2019

**受賞**

<イラストレーション>  
第157回 ザ・チョイス 入選(セキユリヲ氏 審査)  
第8回 ノート展 入選  
第180回 ザ・チョイス 入選(日下潤一氏 審査)  
第29回 ザ・チョイス年度賞 大賞

**<アニメーション>**

第1回アンダー10ミニッツデジタルシネマフェスティバル 入選  
サンパウロ国際短編映画祭2005 海外フィルム部門入選  
NHK BSデジタル・スタジアム セレクション(第248回 丹下紘希)  
GEISAI#10 スカウト審査 カイカイキキアニメーションスタジオ賞  
東京ネットムービーフェスティバル2006 一般部門優秀賞  
Sapporo International Short Film Festival Children Short Award Silver  
AD STARS 2018 GOLD  
ADFEST 2019 MOBILE LOTUS Silver  
26th cresta international advertising awards Crafts Bronze



“だれか呼んだ?(呼ばれた気がする)”

**木下 ようすけ Yosuke Kinoshita**

<https://yosukekinoshita.com>  
instagram/twitter: @kinoyoyoyo

いくつかの音楽活動を経て、炭水化物をこよなく愛するイラストレーターとして広告・書籍・音楽・壁画・映像など様々な媒体でプブリ活動中。3つ覚えてるが、10個忘れる。1歩が遅いが、たまに6歩ぐらい進む。ロバートバーローというグループで「あそびの教室」を主催・公演などを行う。今春に白水社より音楽家の小島ケイタニーラブとの共著の物語「こちら、苦手レスキューQQQ!」を発売予定。

**主な展示**

にじ画廊 個展「キャベツに味つけ」  
杉並海の家 小島ケイタニーラブ2人展「恐怖のフフフ視聴室」  
Yorifune01 個展「ちかちかちかよる」  
高円寺ampcafe 個展「tinyguts」  
SUNNY BOY BOOKS 個展「ぼんに?ようかい?」  
ギャラリールモンド グループ展「strange ritual」  
トーキョーピクセルギャラリー 個展「みゅーん、ぱつ」  
SUNNY BOY BOOKS 個展 「それもしんぼる」  
経堂hitomaruichi gallery 個展「tinyguts」

**主な仕事**

ソトコト出版 小川和也著 『未来のためのあたたかい思考法』 イラスト担当  
現代書館 荒井裕樹著『どうして、もっと怒らないの?:生きづらい「いま」を生き延びる術は障害者運動が教えてくれる』 イラスト担当  
住友生命発行 「スミセイベストブック」 毎月イラスト担当  
NHK BSプレミアム 第一弾「ネコ育て」 第二弾「ねこ育て、いぬ育て」ロゴイラスト・アニメイラスト担当  
FOD「乃木坂シネマス ～STORY of 46」第4話「民主主義定食屋」ロゴイラスト・アニメイラスト担当  
養命酒 2018年度CM アニメイラスト担当  
穴戸大裕監督 映画「道草」 メインビジュアル・パンフレット・グッズイラスト担当  
J-WAVE キャンペーン「BOOK SHARING」ロゴ メインイラスト担当  
高円寺itoma morning and night 店内壁イラスト担当  
桑原あい with Steve Gadd & Will Lee アルバム「Somehow, Someday, Somewhere」イラスト担当  
優河 ライブフライヤー「河辺のフォークテールズ」「街灯りの夢」「たなばたのうた」イラスト担当



作品名

## 小指 Koyubi

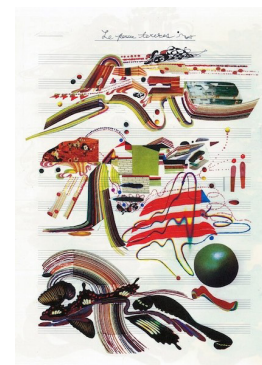
<https://koyubii.wixsite.com/website>  
instagram: @koyubim  
twitter: @koyubii

1988年神奈川県生まれ。2013年頃から現在は、音楽を聴きながら浮かんだ情景を楽譜の概念なく譜面におこす試み「score drawing」の制作を行う。齋藤陽道氏ドキュメンタリー映画「うたのはじまり」では、ろう者専用絵字幕を担当。またミニコミ制作にも注力しており、自身の10年間の夢日記をまとめた「夢の本」、私小説「宇宙人の食卓」等を発表。

個展  
2017 「YUMENOSHIMA」 earth plus gallery (台東区)

グループ展  
2015 「ギグメンタ2015「半芸術」展」東京文房堂ギャラリー (神保町)  
「2人展」ARTON (渋谷)  
2012 「春のカド」ターナーギャラリー (豊島区)

受賞  
第12回グラフィック「1\_WALL」展 審査員特別賞 (大原大次郎選)

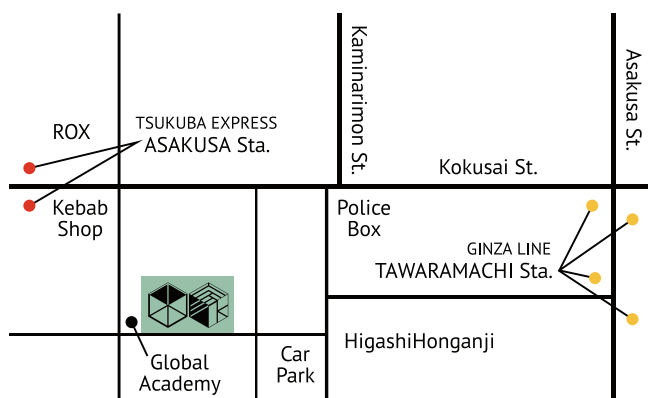


“日常の彼方”

## Bank Bed Gallery / ゲストハウス田家(DENCHI)について

ゲストハウス田家は、[アトリエ]×[ギャラリー]×[ベッド]を合わせ、アート作品やデザインの制作、展示・販売までを行うクリエイティブ複合宿泊施設です。建築・デザイン事務所ウイングデザインオフィス (URL: [www.wingdesign.net](http://www.wingdesign.net)) によって設計・運営・管理されており、日本のアーティストの作品を発信すると共に、クリエイティブを身近に感じられるゲストハウスとして国内外の旅行者をお出迎えします。Bank Bed Galleryとは、ゲストハウス田家が行うプロジェクトの一環です。アートを通じてお客様に「宿泊に+a」の価値をご提供する試みとして、2017年8月より始めました。

## アクセス



〒111-0035 東京都台東区西浅草 2-8-5

TEL 050-1194-0168

MAIL [info@denchi-asakusa.jp](mailto:info@denchi-asakusa.jp)

WEB [www.denchi-asakusa.jp](http://www.denchi-asakusa.jp)

 [www.facebook.com/guesthousedenchi](https://www.facebook.com/guesthousedenchi)

 [guesthousedenchi](https://www.instagram.com/guesthousedenchi)

## 本プレスリリースに関するお問い合わせ

担当：山本・柳谷 TEL: 050-1194-0168 MAIL: [bbg@denchi-asakusa.jp](mailto:bbg@denchi-asakusa.jp)